

ガットについて知っていますか？

日進月歩の3回目は「ガット」についてです。

材質や形状も進化して、種類も豊富になりました。以前は「鯨筋」を使ってよく切れたものです。

今は切れるまで使っている方が多いようですが、メンテナンスも忘れないで下さい。

また、自分のプレースタイルに合ったゲージやテンションで自分使用のラケットになります。

レディースの皆さん、この機に一度チェックされてはいかがでしょう？

ガットについての予備知識

ゲージ

ガットの太さのこと。

細い糸（1.24mm以下）は喰いつきとシャープさがある

太い糸は耐久性と打球感がある。

テンション

ガット張り上げ時の硬さを示す（数値20～35で表示）

数値が高いほど「はじき」は良いが飛びづらい

低いとよく飛ぶ、微妙なコントロールが可能

張り方

機械張り

力が分散されガット事態の打球感が実感しにくいがノーバウンド（はじき）に強い

手張り

ボールの衝撃を吸収するのでボールの飛びとコントロールに優れる

チェックしましょう

- * ガット（あなたが使っている）の名前は？
- * あなたのラケットは何ポンドで張っていますか？
- * あなたのテニスに適したガットを選んでますか？

例えば ①

Q 一生懸命打っているのに長いボールが打てないのですが・・・

A もしかして、機械張りでポンド数が高いのでは？一度手張りをおすすめします。

例えば ②

Q 前衛です。ネットプレー対応には何ポンドで張ればよいでしょうか？

A 機械張り28ポンド辺りでシャープなボールさばきを体感して下さい